



令和4年11月11日

各 位

上場会社名 栗林商船株式会社
 代表者名 代表取締役社長 栗林 宏吉
 (コード番号 9171 東証スタンダード市場)
 問合せ先責任者 常務取締役経理部管掌 小谷 均
 (TEL. 03-5203-7982)

令和5年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異
 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

令和4年5月20日に公表いたしました令和5年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績値につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

また、第2四半期の業績動向を踏まえ、令和5年3月期通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 令和5年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異(令和4年4月1日～令和4年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	23,500	250	450	200	15.78
今回発表実績値 (B)	24,987	1,069	1,312	916	72.13
増 減 額 (B-A)	1,487	819	862	716	
増 減 率 (%)	6.3%	327.7%	191.8%	358.1%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (令和4年3月期第2四半期)	21,696	△ 372	△ 108	△ 290	△ 22.90

2. 令和5年3月期通期の連結業績予想数値の修正(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	48,500	650	950	350	27.61
今回発表予想 (B)	49,500	1,600	1,900	1,200	94.47
増 減 額 (B-A)	1,000	950	950	850	
増 減 率 (%)	2.1%	146.2%	100.0%	242.9%	
(ご参考) 前期実績 (令和4年3月期)	45,255	104	630	90	7.17

3. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染症の影響による落ち込みから経済は回復基調にあり、海運事業で、北海道航路において雑貨市況の上昇が続いたこともあり輸送量は増加し、船舶の大型化、配船見直しによる合理化効率化等に取り組んだことから想定よりも費用が減少し、増収、増益となりました。ホテル事業においては、依然として厳しい経営環境が続いておりますが、業績は回復してきております。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社に帰属する四半期純利益が、前回予想値を上回る結果となりました。第3四半期以降は当初予想並みに推移すると見込まれることから、第2四半期の実績を踏まえ、通期連結業績予想を修正いたしました。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上